

PRE SS RELEASE

市政記者各位

FaN
Fukuoka Art Next

福岡アジア美術館
令和8年6月5日

アジアを“旅する”美術館へ コレクション展 「アジア美術の歩き方」東アジア編 関連プログラムのご案内 — 近さと違いをめぐる体験型イベントを多数開催 —



学芸員によるツアーや参加型企画など、来館者が体験しながら楽しめる多彩なプログラムを実施します。

福岡アジア美術館では、現在開催中のコレクション展「アジア美術の歩き方 東アジア編—近さと違いをめぐる旅—」にあわせ、来館者がより深く楽しめる体験型イベントを多数開催いたします。学芸員によるギャラリーツアーや参加型企画など、「気軽に関わりながら理解が深まる」プログラムを通して、東アジアの美術をより身近に感じていただけます。

関連プログラム

バックヤードツアー（年パス購入者限定）

通常は公開していない美術館の裏側をご案内する特別ツアーです。コレクション展「アジア美術の歩き方」が何度でも楽しめる”年間パスポート”を購入いただいた方のみ参加いただけます。

日 時：6月13日（土）14:00～
受 付：13:15までに7階総合受付横へお越しください。
定 員：15名（定員を超える場合は、その場で抽選）
参加条件：年間パスポート所持者（当日購入可）

学芸員の推し★ギャラリーツアー

学芸員がおすすめ作品や思わず話したくなるエピソードを交えてご紹介します。「ちょっとのぞいてみる？」くらいの気軽さでOK。初めての方も、おひとりでも、ふらっとご参加ください。

【中国編】佐々木学芸員
日 時：6月21日（日）14:00～14:40
受 付：7階アジアギャラリー前 ※予約不要
料 金：要観覧料

【モンゴル編】山木学芸員
日 時：7月18日（土）14:00～14:40
受 付：7階アジアギャラリー前 ※予約不要
料 金：要観覧料

アンケートに答えて運試し！ミュージアム・ガチャ

「アジア美術の歩き方」の鑑賞後にアンケートへ回答いただいた方を対象に、ミュージアムグッズなどを抽選形式で進呈する企画を実施します。何が出るかはその日のお楽しみ。鑑賞の余韻とともに、小さなワクワクをお持ち帰りください。

※景品の内容はランダムとなります。

日 時：6月21日（日）10:00～
場 所：7階アジアギャラリー前
定 員：先着100名 ※なくなり次第終了
参加方法：アンケート回答画面を提示

限定開催・まるごと1日！ギャラリーツアーの日

ボランティアによるギャラリーツアーを、まる1日たっぷり開催。お好きな時間にふらっと参加できる、特別な1日です。

日時：8月8日（土）10:00／12:00／14:00／16:00／18:00
受付：7階アジアギャラリー前（受付開始 各回 15分前）
定員：各回先着 15名
料金：要観覧料

手話でめぐるギャラリーツアーの日

学芸員によるギャラリーツアーに手話通訳が同行する、インクルーシブなツアーです。

日時：8月22日（土）14:00～
集合：7階アジアギャラリー前（受付開始 13:30）
定員：先着 20名
料金：要観覧料

※身体障害者手帳等の提示者本人とその介護者1人は、無料で展覧会をご覧ください。詳細は当館HPをご確認ください。

年間パスポートのご案内 — 「通う楽しみ」を広げるミュージアムパス—

コレクション展「アジア美術の歩き方」全3シリーズを何度でも楽しめる、年間パスポートを販売中です。

販売期間：2027年1月11日（月・祝）まで

販売価格：一般 1,000円／高大生 800円

販売場所：福岡アジア美術館 7階 ミュージアムショップ「ロンホア」ほか
<ご利用いただける展覧会>

東アジア編（アジアギャラリー）

2026年4月18日～8月30日 【観覧料】一般 200円／高大生 150円

南アジア特別編（企画・アジアギャラリー）

2026年9月19日～2027年1月11日 【観覧料】一般 1,000円／高大生 800円

東南アジア編（アジアギャラリー）

2027年2月4日～3月31日 【観覧料】一般 200円／高大生 150円

※会期は8月29日まで

<主な特典>

- ・コレクション展を会期中何度でも観覧可能
- ・オリジナルステッカープレゼント
- ・博多リパレインモール内で使用できるお得なサービス特典
※詳細は博多リパレインモールHPをご覧ください
<https://www.hakata-riverainmall.jp/ticket/asia.php#ca02>
- ・バックヤードツアー参加権（全3回を予定）
※定員を超える場合は抽選



基本情報

展覧会名 アジア美術の歩き方 東アジア編—近さと違いをめぐる旅—
会期 2026年4月18日（土）～2026年8月30日（日）
会場 福岡アジア美術館 7階 アジアギャラリー
開館時間 9:30～18:00（金・土は 20:00 まで）※入室は閉館 30分前まで
休館日 水曜日（※7月9日～8月31日は無休）
観覧料 一般 200円／高大生 150円／中学生以下無料

お問い合わせ：福岡アジア美術館 運営課 下川、南

TEL：092-263-1100／FAX：092-263-1105

E-MAIL：faam-unei.epb@city.fukuoka.lg.jp URL：https://faam.city.fukuoka.lg.jp/



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

ASIAN ART WALK



福岡アジア美術館
Fukuoka Asian Art Museum

観覧時間 9:30 - 18:00 (金・土曜は20:00まで) (休館日) 水曜日

観覧料 一般 200(150)円 高大生 150(100)円 中学生以下無料

※ギャラリー入室は閉室30分前まで ※()内は20人以上の団体

※以下を提示していただくと本展の観覧料は無料になります。身体障がい者手帳・精神障がい者保健福祉手帳・療育手帳の提示者本人と介護者1人、特定医療費(指定難病)受給者証・特定疾患医療受給者証・先天性血液凝固因子障害等医療受給者証・小児慢性特定疾病医療受給者証の提示者本人、福岡市、北九州市、熊本市及び鹿児島市民で住所と65歳以上を確認できる証明書(運転免許証、健康保険証等)の提示者本人



金サジ[日本/韓国]《双子》2016年
Kim Sajik [Japan / South Korea] Twins, 2016

FaN

Fukuoka Art Next

メイ・ティンイー(梅丁衍)[台湾]
《三民主義が中国を統一する》1991年
Mei Dean-E [Taiwan]
Three Principles Unite China, 1991



Fukuoka
Asian Art
Museum



東
ア
ジ
ア
編



ツェレンナドミディン・ツェグミド
[モンゴル]《オルホン河》1993年
Tserennadmidin Tsegmed
[Mongolia] Orkhon, 1993

EAST ASIA
Exploring Proximity
and Difference



パン・ミンニョ(潘民榮)
[中国]《搏击空手道—超拳脚—》1997年
Yang Mao-Lin [Taiwan] Behavior of Game Fighting Section, 1997



チョ・スプ[韓国]
《かなわぬ恋—無題5》2004年
Jo Seub [South Korea]
Tragic Love-No Title 5, 2004

近さと違いを
めぐる旅

2026
4.18(土)
8.30(日)

歩美ア き術ジ 方のア

2026年度の福岡アジア美術館では、コレクション展のシリーズ企画として「アジア美術の歩き方」を開催します。本シリーズでは、アジア美術に初めて触れる方にも親しみやすい形で、「東アジア」「南アジア」「東南アジア」の3つのエリアの作品とそれぞれのエリアの特色をご紹介します。アジア各地の個性豊かな作品は、地域ごとの風土・歴史・文化、そしてそこに生きる一人ひとりの喜び・悲しみ・願いといった様々な思いを伝え、あなたの世界を大きく広げてくれるはずです。約一年をとおして、これまで目にしたことのなかったアジアの一面との出会いをお楽しみください。



We are delighted to start our new exhibition series, Asian Art Walk, featuring works from our collection throughout the fiscal year 2026. Designed to attract a wider range of visitors, including those expecting their first-time experience with Asian art, the show brings together works from three regions: East Asia, South Asia, and Southeast Asia, along with introductions to their respective characteristics. Distinctive works of art created across Asian regions not only illustrate local climate, history, and culture, but also deliver the joy, sorrow, hope, and more, embraced by those who live there. This year-round exhibition invites you to broaden your worldview and discover another dimension of Asia you have never seen.

東アジア編 EAST ASIA 2026.4.18(土)→8.30(日)

シリーズ最初の「東アジア編」では、日本・韓国・北朝鮮・中国・台湾・モンゴルの6か国・地域の美術をご紹介します。東アジアの諸地域の間には、古代以来の非常に長い相互交流の歴史があり、文化の面では漢字や儒教、仏教、食生活など共有する要素が数多くあります。一方で、それぞれの地域には個別の風土や歴史的な歩みがあり、それが互いに異なる習慣や考え方をはぐくんできたことも事実です。

本展では、そのような東アジアで生み出された美術作品約60点を、「風土と歴史」「国・地域間の相互関係」「それぞれの社会に生きる個人」という三つの視点から取り上げます。各地域の風土や歴史は、その地の世界観や表現にどのような特色をもたらしているのか。東アジアの人々の関係は、どのように交錯してきたのか。そしてそれぞれの環境のなかで、人々は何を思いながら、いかに現在を生きているのか。

複雑な過去の歴史を背負いながら、東アジアの状況は現在も大きく揺れ動き続けています。来場者の皆さまにとって本展が、東アジア地域について理解を深める機会となるとともに、その未来を考えていく際のヒントを提供するものとなれば幸いです。

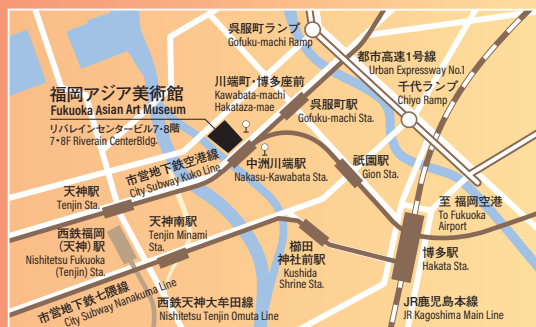
East Asia, as the opening chapter of the series, presents works of art from six countries/regions: Japan, South Korea, North Korea, China, Taiwan, and Mongolia. The history of mutual exchange in these regions of East Asia dates back to ancient times, with numerous cultural commonalities, such as Chinese characters, Confucianism, Buddhism, and food. On the other hand, the distinct climates and historical paths of each region have nurtured unique customs and ways of thinking.

This exhibition introduces over 60 works of art from East Asia through three sections: "Climate and History," "Interrelationships Between Nations/Regions," and "Individuals in Each Society." How did the climate and history of each region shape people's vision and ways of expression? How have human relations in East Asia intersected with each other? What do people hold in their hearts, and how do they embody their lives today within respective environments?

The current situation in East Asia remains quite volatile, shouldering its complex historical trajectories. We hope this show will be an opportunity to deepen our understanding of the region and provide us with a clue to consider its future.



[1] ユン・ヒョングン(尹亨根) [韓国] 《茶青色 337-75 #203》1975年 Yun Hyongkeun [South Korea] *Umber-Blue 337-75 #203*, 1975 [2] 作者不詳(チャイナ・トレード) [中国] 《広東のコンスワー邸 #1》19世紀初期 Artist Unknown [China Trade Painting] [China] *The House of Conseequa, a Chinese Merchant, Canton #1*, early 19th century [3] キャンディー・バード 崔榮梨 [台湾・日本・朝鮮] 《アザース-Good Night, and Good Morning》2019年 Candy Bird, Choi Yong Li [Taiwan / Japan / Korea] *Others—Good Night, and Good Morning*, 2019 [4] 岩井成昭 [日本] 《DIALOGUE》1996-99年 Iwai Shiageaki [Japan] *Dialogue*, 1996-99



福岡アジア美術館 Fukuoka Asian Art Museum

- 交通案内
- 市営地下鉄 中洲川端駅 [6番出口]
 - 西鉄バス 川端町・博多駅前
 - 車 太宰府方面から 都市高速千代ランプより 7分
北九州方面から 都市高速呉服町ランプより 5分
- *リブレイン地下駐車場(有料)へは、昭和通りの中央分離帯からお入りください。

同時開催の展覧会 Mr.の個展: いつがある晴れた日に、きっとまた会えるでしょう。 | おいでよ!夏のアート館vol.3 大どろぼうの家
2026.4.24 [金]~6.21 [日] | 2026.7.9 [木]~8.30 [日]

ANNUAL PASSPORT
年間パスポート

「アジア美術の歩き方」では、本シリーズの展示を何度でも観覧できるお得な年間パスポートを販売します。近隣のグルメ店と提携しての特典も企画。ぜひご利用ください。

[価格] 1000円
[販売場所] 福岡アジア美術館7階ミュージアムショップ「ロンホア」他

〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リブレインセンタービル7・8階
7・8F Floors, Riverain Center Bldg., 3-1 Shimokawabata-machi, Hakata-ku, Fukuoka, Japan
Tel: 092-263-1100 Fax: 092-263-1105
公式サイト <https://faam.city.fukuoka.lg.jp>
Instagram [fukuoka_asian_art_museum](https://www.instagram.com/fukuoka_asian_art_museum)

